



# 平成15年度 市政のキーワード



## 「協働」

市民のみなさんと行政が「協働」して市政を進める仕組みづくりを築くために制定した「鳥取市市民参画と市民活動の推進に関する条例」が四月一日から施行されました。

この条例に基づき、市民活動のさらなる推進に必要な活動拠点の整備を行い、今年七月には「鳥取市市民活動推進センター」をさざんか会館内に開設します。また、行政サービスの参入の機会の提供などの支援も行います。



市民活動推進センターを  
設置する「さざんか会館」

## 「市町村合併」



昨年十一月に合併協議会が発足しました。協議会では、平成十六年

十月の合併を目標に、各市町村がお互いの生活・文化・伝統を尊重する共存共栄の夢のある地域づくりの実現に向け、協議を重ねています。

また、この合併の実現により、人口二十万人を超える特別市となることから、産業、文化、教育、福祉、環境などの市民生活の各分野で、山陰の発展を支える日本海地域有数の中核都市の実現を目指し、「新市まちづくり計画」の策定に取り組みます。

## 「浄水施設」



急速な過方式を採用していた浄水場建設工事をストップし、浄水施設の見直しを進めてきました。

昨年十一月の市民も交えた浄水場見直し検討委員会の検討結果報告や、今年二月の水道事業審議会からの答申、さらには、フォーラムや市民説明会などを行い、意見やアンケート結果などから、浄水方法として「膜ろ過」が最もふさわしいという意見を多くいただきました。

これらを踏まえ、六月議会において、浄水施設のあり方についての基本的方向を諮ることとしています。

## 「交流観光都市」



「交流観光都市」を目指し、観光コンベンション推進チームの設置や鳥取市観光協会の充実を図るなど、推進体制の整備を行いました。

また、「剣豪ロードプロジェクト」「お笑い健康道場」「コンベンション誘致・支援」など新たな事業の展開と、世界遺産の候補地に選ばれた鳥取砂丘を含む山陰海岸など、鳥取市の美しい自然とさまざまな地域の資源を活かし、観光客の倍増を目指します。

## 「高速交通網」

山陰自動車道青谷・羽合間が三月二十一日に完成しました。鳥取・青谷間については、平成16年度はじめの都市計画決定に向けて地元住民説明会を行っています。また、中国横断自動車道姫路鳥取線は、昨年十一月に、鳥取市内の全域で地元との設計協議がまとまり、施行に向けて条件が整いました。早期実現に向けて今後とも官民一体とな

った取り組みを重ねていきます。

